



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社

コード番号 6118

URL <https://www.aida.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 会田 仁一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長

(氏名) 鶴川 裕光 (TEL) 042 (772) 5231

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,559	△34.0	179	△83.7	231	△81.3	△140	—
2020年3月期第1四半期	16,007	△15.1	1,097	△8.8	1,239	△9.5	860	△8.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 458百万円(—%) 2020年3月期第1四半期△79百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第1四半期	円 銭 △2.36	円 銭 —
2020年3月期第1四半期	13.94	13.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	99,712	73,390	72.8	1,218.99
2020年3月期	104,114	74,840	71.1	1,243.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 72,603百万円 2020年3月期 74,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	△21.2	1,200	△60.4	1,300	△59.4	600	△73.5	10.07
通期	61,000	△11.8	3,300	△46.5	3,400	△47.1	2,100	△47.8	35.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
除外1社(社名)株式会社アクセス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料9ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	69,448,421株	2020年3月期	69,448,421株
2021年3月期1Q	9,888,143株	2020年3月期	9,896,566株
2021年3月期1Q	59,555,570株	2020年3月期1Q	61,735,348株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
受注の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響で大きく落ち込みました。経済活動は回復しつつあるものの、依然として新型コロナウイルスの感染は収まっていないうえに、貿易摩擦や米中対立等、先行きは不透明感が強まっている状況です。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内、海外ともに受注が減少し、当第1四半期連結累計期間の受注は前年同期比46.9%減の19,360百万円（一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 プレス系機械受注額）となりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業・サービス活動の制限により受注が減少し、9,004百万円（前年同期比47.5%減）、受注残高は42,546百万円（前年度末比3.5%減）となりました。

売上高は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業・サービス活動の制限や生産工場の操業停止・縮小による生産・出荷の延期等の影響が大きく、10,559百万円（前年同期比34.0%減）となりました。

利益面では、減収により営業利益が179百万円（同83.7%減）、経常利益は231百万円（同81.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は工場の操業停止・縮小に伴う特別損失計上等により140百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益860百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

日 本： 新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業活動の制限や生産・出荷の延期等によりプレス機械売上が減少し、売上高は8,219百万円（前年同期比27.6%減）となり、セグメント利益は減収等により264百万円（同65.6%減）となりました。

中 国： 感染収束により工場の稼働は正常に戻ったため、売上高は若干の減少に留まり1,401百万円（前年同期比12.4%減）となりました。セグメント利益は原価率の改善等により46百万円（同20.7%増）となりました。

アジア： 営業・サービス活動の制限や工場の稼働停止に伴う生産延期の影響等によりプレス機械やサービス売上が減少し、売上高は1,403百万円（前年同期比36.4%減）となり、セグメント利益は減収等により10百万円（同96.7%減）となりました。

米 州： 営業・サービス活動の制限の影響等でプレス機械やサービス売上が減少し、売上高は1,816百万円（前年同期比40.5%減）となり、セグメント利益は減収等により54百万円（同51.0%減）となりました。

欧 州： 工場の稼働停止に伴う生産の延期やサービス活動制限の影響等によりプレス機械やサービス売上が減少し、売上高は1,043百万円（前年同期比62.9%減）となり、セグメント損益は減収等により115百万円の損失（前年同期はセグメント損失66百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産については、前年度末に比べて4,401百万円減少し、99,712百万円となりました。主な要因は、利益配当等による現金及び預金の減少2,877百万円、受取手形及び売掛金・電子記録債権の減少4,201百万円、棚卸資産の増加1,709百万円、投資有価証券の増加1,022百万円等であります。

負債は、前年度末に比べて2,952百万円減少し、26,321百万円となりました。主な要因は、買掛金及び電子記録債務の減少1,978百万円、未払法人税等の減少1,482百万円等であります。

純資産は、前年度末に比べて1,449百万円減少し、73,390百万円となりました。主な要因は、利益配当等による利益剰余金の減少2,029百万円、その他有価証券評価差額金の増加602百万円等であります。当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は72.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2020年5月28日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期 第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想並びに配当予想について、下記の通りといたしましたのでお知らせいたします。

1. 第2四半期連結累計期間 業績予想値の修正について

2021年3月期第2四半期連結累計期間 業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する連結 四半期純利益	1株当たり 連結四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定
今回修正予想 (B)	27,000	1,200	1,300	600	10.07
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期連結業績 (2020年3月期第2四半期)	34,274	3,027	3,201	2,261	37.23

2. 通期連結業績予想値の修正について

2021年3月期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する連結 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定
今回修正予想 (B)	61,000	3,300	3,400	2,100	35.22
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	69,159	6,173	6,423	4,022	66.88

3. 修正が生じた理由

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、合理的な算定が困難なため未定としていましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

4. 配当予想の修正について

(ア) 修正の内容

	年間配当金 (円)	
	期 末	合 計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	20.00	20.00
当期実績	—	—
前期実績 (2020年3月期)	30.00	30.00

(イ) 修正が生じた理由

2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の配当予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、通期連結業績予想の合理的な算定が困難なため未定としていましたが、今回、通期連結業績予想が算定できましたので配当予想を公表することといたしました。

当社グループは、2020年度より新たにスタートする中期経営計画において「経営・財務基盤の安定性確保と持続的成長への戦略投資を考慮しつつ、連結配当性向40%を目途に、安定的な株主還元を行う」という株主還元方針を掲げております。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当期は減益予想としておりますが、安定的な株主還元を実現すべく、当期の配当につきましては、配当性向を56.8%まで引き上げ、1株当たり20円とすることを予定しております。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、新型コロナウイルスの終息時期の変動といった潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,723	25,845
受取手形及び売掛金	20,378	16,816
電子記録債権	2,748	2,109
製品	2,618	3,258
仕掛品	10,662	11,502
原材料及び貯蔵品	3,557	3,788
その他	3,102	3,387
貸倒引当金	△223	△225
流動資産合計	71,568	66,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,001	25,031
減価償却累計額	△16,957	△17,120
建物及び構築物（純額）	8,044	7,910
機械装置及び運搬具	17,095	17,107
減価償却累計額	△11,099	△11,359
機械装置及び運搬具（純額）	5,996	5,748
土地	7,283	7,293
建設仮勘定	377	427
その他	3,638	3,647
減価償却累計額	△3,077	△3,119
その他（純額）	561	527
有形固定資産合計	22,263	21,906
無形固定資産	743	766
投資その他の資産		
投資有価証券	5,944	6,967
保険積立金	2,324	2,355
退職給付に係る資産	814	822
繰延税金資産	331	308
その他	156	136
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	9,539	10,557
固定資産合計	32,546	33,230
資産合計	104,114	99,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,733	3,626
電子記録債務	3,369	2,498
短期借入金	2,991	3,026
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払金	707	599
未払法人税等	1,681	198
前受金	6,134	6,711
製品保証引当金	583	512
賞与引当金	1,129	579
役員賞与引当金	49	6
受注損失引当金	170	151
その他	1,773	2,186
流動負債合計	23,823	20,597
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
長期未払金	883	938
繰延税金負債	1,445	1,642
株式給付引当金	463	469
退職給付に係る負債	1,387	1,411
その他	271	263
固定負債合計	5,450	5,724
負債合計	29,273	26,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	12,415	12,415
利益剰余金	56,536	54,506
自己株式	△4,917	△4,913
株主資本合計	71,864	69,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,638	3,240
繰延ヘッジ損益	47	2
為替換算調整勘定	△773	△717
退職給付に係る調整累計額	253	239
その他の包括利益累計額合計	2,166	2,764
新株予約権	139	139
非支配株主持分	669	647
純資産合計	74,840	73,390
負債純資産合計	104,114	99,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	16,007	10,559
売上原価	12,640	8,490
売上総利益	3,366	2,068
販売費及び一般管理費	2,268	1,889
営業利益	1,097	179
営業外収益		
受取利息	26	12
受取配当金	91	81
為替差益	42	—
その他	22	15
営業外収益合計	182	109
営業外費用		
支払利息	7	9
為替差損	—	25
欧州事業再編費用	28	—
その他	5	21
営業外費用合計	41	57
経常利益	1,239	231
特別利益		
固定資産売却益	0	0
操業停止又は縮小に関わる助成金収入	—	164
特別利益合計	0	165
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	5	0
労働災害関連損失	24	—
操業停止又は縮小に伴う損失	—	380
特別損失合計	29	380
税金等調整前四半期純利益	1,210	16
法人税等	362	155
四半期純利益又は四半期純損失(△)	848	△138
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	860	△140

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	848	△138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△183	602
繰延ヘッジ損益	36	△45
為替換算調整勘定	△756	55
退職給付に係る調整額	△23	△14
その他の包括利益合計	△927	597
四半期包括利益	△79	458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67	457
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
外部顧客に対する売上高	7,404	1,426	1,466	3,000	2,707	16,007	—	16,007
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,955	171	739	50	100	5,018	△5,018	—
計	11,360	1,598	2,206	3,051	2,808	21,025	△5,018	16,007
セグメント利益又は損失 (△)	769	38	327	111	△66	1,180	△82	1,097

(注) 1 売上高の調整はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失(△)の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
外部顧客に対する売上高	5,614	1,248	867	1,796	1,032	10,559	—	10,559
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,605	152	536	20	10	3,324	△3,324	—
計	8,219	1,401	1,403	1,816	1,043	13,884	△3,324	10,559
セグメント利益又は損失 (△)	264	46	10	54	△115	261	△81	179

(注) 1 売上高の調整はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失(△)の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注の状況

当第1四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	金額（百万円）	前年同期増減率（％）	金額（百万円）	前年度末増減率（％）
日本	4,456	△53.4	19,859	△5.5
中国	2,199	88.2	6,209	18.1
アジア	707	△47.3	2,921	△5.2
米州	736	△71.9	5,001	△17.5
欧州	905	△63.4	8,554	△1.5
合計	9,004	△47.5	42,546	△3.5

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。